

生徒心得

本校生徒は次の諸事項を正しく理解し、勉学を本分として部活動、委員会活動、学校行事等に積極的に参加し、文武両道を理想として自己完成に努める。

1. 登下校の心得

- (1) 8時25分の予鈴を目途に登校し、第1時限目の教室に入る。放課後は、所定の時刻(17時)までに、一切の活動を中止し、17時20分までには下校する。また、部活動その他止むを得ないときは、関係の先生の指導ある場合に限り、所定の用紙による下校延刻願を出し、日直の先生の許可を受けて、18時まで活動を延期できる。18時30分までには下校する。
- (2) 自転車、オートバイ等による通学は禁止する。
- (3) 特別の指示がない限り、下校は放課後とし、外出又は早退をする時は生徒手帳の所定欄に必要な事項を記入し担任あるいはこれに代わる教員の認印を受ける。

2. 授業の心得

- (1) 常に予習、復習を心掛け問題意識をもって授業に臨む。
- (2) チャイムが鳴ったときは授業態勢にあるように準備を完了する。

3. 服装の心得

- (1) 通学服は標準服又は自由服とする。
標準服とは次のようなものである。
ア 黒の詰襟
イ セーラー服
- (2) 服装は良識に基づき学校生活に適した品位ある機能的なものを着用する。
- (3) 校内及び登下校時には、校章をつけることが望ましい。校章をつける位置は、左胸又は左襟とする。
- (4) 校舎内の履物は底に鋲があるなど床を損傷する恐れのあるものは禁止する。体育館の履物については体育施設使用規定に定める。